

# 紅の杜

所在地：千代田区大手町 1-4-2

登録者：丸紅株式会社

◆完成年月 2020年12月 ◆敷地面積 6,157㎡ ◆緑地の面積 1,129㎡ (うち樹木面積 1,129㎡)

◆URL：

紅(くれない)の杜は、皇居や日本橋遊歩道などとのつながりを意識して創られた緑地です。広く繋がる高い木々の樹冠や、その下にある中低木、地表の植物を組み合わせ、また、生物多様性を考慮し、モチノキやヤブツバキなどの日本の在来樹木を中心に植えられており、皇居と周辺の緑地をつなぐエコロジカルネットワークの形成に貢献することを目指しています。

本緑地は、シジュウカラやヒヨドリ、メジロなどの採餌や休息場として利用されており、巣箱も設置されています。緑地で観察される8種の鳥たちは皇居の鳥類相と一致しており、皇居緑地との往来も確認されています。また、昆虫については、アオスジアゲハやクロイトトンボなど、33種類が確認されています。

杜の維持管理では、エリアごとに異なる管理方法を採用して、生き物の住みや



河津桜の蜜を吸うメジロ



アオスジアゲハ



「紅の杜」  
(皇居側から撮影)

すい環境を維持しています。外来雑草については早期発見により取り除くことで、定着を防ぐよう努めています。

また、社員やその家族を対象に、緑地を利用した自然観察会などを通じて、都心における植物や昆虫などの生き物を学ぶ環境教育の場としての活用を図っています。更に、周辺就業者や通行人などの憩いの場、レクリエーションの場としても利用されています。

江戸のみどり登録緑地

<優良緑地>

(2024年8月登録)



## 在来種植栽情報

### ○面積割合

高木 91 %  
中木及び低木 26 %

### ○在来種の種数

高木 6 種  
中木及び低木 9 種

### ○おもな樹種

モチノキ、シラカシ、アラカシ、ケヤキ、ヤブツバキ、エゴノキ、トベラ、ヤマツツジ